

令和6年ネギ抽苔時期予測について(第2回)

令和6年3月29日
JA山武郡市

1. 花芽分化状況調査結果(調査日:3月27日)

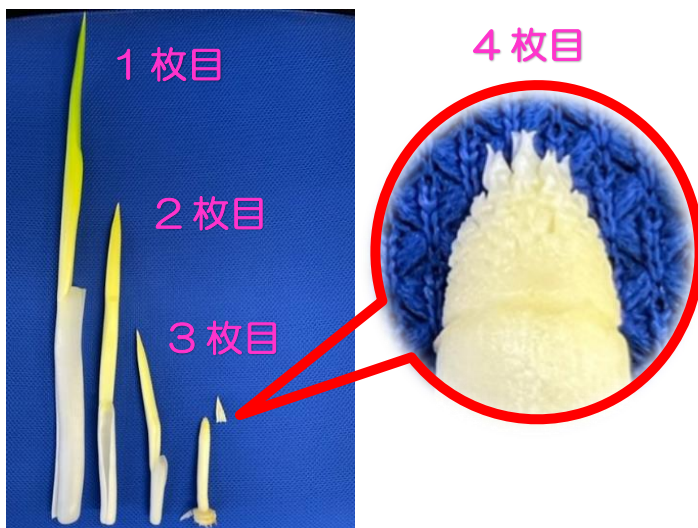
品種	定植日	平均内葉数 (枚)	花芽分化率	抽苔開始予想日 (参考)
春扇	8月10日	4.4	60%	4月26日
初夏扇	9月15日	4.4	80%	4月27日
初夏扇	9月20日	4.4	100%	4月26日
初夏扇	9月23日	3.6	80%	4月20日
初夏扇2号	9月20日	4.2	60%	4月21日
初夏扇2号	9月23日	2.8	100%	4月15日
陽春の宴	9月23日	4.8	20%	4月24日

※抽苔開始予想日は、花芽分化株の平均内葉数をもとに計算
※葉の展開速度は7日/枚で計算

今年の3月は「寒の戻り」もあり、昨年ほど葉の展開は早くないようです。今回の調査によると、春ネギの主力である初夏扇では、既にネギ内部に花芽ができていますので、今後の気温の上昇(葉の展開速度)が抽苔の遅速に影響してきます。降雨による作業遅れも懸念されますが、概ね4月いっぱいの収穫を目指しましょう。「陽春の宴」などの極晩抽性品種は、花芽分化率もまだ低いですが、4月下旬以降は花芽が散見されてくるので注意して下さい。

例年4月以降は、抽苔だけでなく葉の黄変やトロケなどのクレームが発生しやすい時期でもあります。掘り置き・作り置きはしないようお願いします。

2. 抽苔調査方法



【自宅で抽苔調査にチャレンジ!】

- ① 軟白部に隠れている葉をむいて、何枚目に花芽があるかを確認します。
- ② 『枚数×7日』後に花芽が出てくるので、収穫作業の目安にしてください。

例) 左図の場合、
4枚×7日=28日後頃にネギ坊主が出る可能性があります。